



キハデ(キハデ) 過熱する東アジア



【展示】2024年 東京ステーション美術館、キハデ 200×150cm

王茜瑞

ワンシーウェイ 1992年 中国生まれ。2014年2015年 美術学修士卒業。2018年パリのソルボンヌ大学で美術学修士を修了。パリのコレクティブ・スペース/コロン・ペリウワック(コレクティブ) MASSACOCALD(コレクティブ) King Galerie (パリ) (2017年)、現代美術家協会の Young Contemporary Art (北京) (2017年)、現代美術家の協会の Young Contemporary Art (北京) (2017年)、現代美術家の協会の Young Contemporary Art (北京) (2017年)、現代美術家の協会の Young Contemporary Art (北京) (2017年)。

ペルシアンを拠点とする作家は、風景、身体、動き、思考との両方を呼び起こすダイナミックな線を使用し、大規模で臨場感あふれる絵画を制作している。彼女の絵画には、道徳や社会主義、文化や中国絵画の伝統、ダンス、武芸、西洋美術史の影響やインスピレーションが組み込まれている。それは、内なる視点と身体認識によって、彼女の自身の東洋と西洋での立ち位置について探求する。

(Over Koerner von Gustaf)

陳維

チェンウェイ 1986年 中国生まれ。北京出身。現代美術家協会/上海美術館 Shanghai ART Gallery (上海) 現代美術家の協会の Young Contemporary Art (北京) (2017年)、現代美術家の協会の Young Contemporary Art (北京) (2017年)、現代美術家の協会の Young Contemporary Art (北京) (2017年)。

【展示】2024年 東京ステーション美術館、キハデ 200×150cm



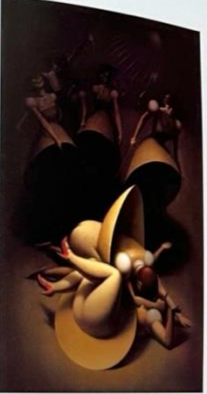
【展示】2024年 東京ステーション美術館、キハデ 200×150cm

范婧

ファンジン 1988年 北京生まれ。北京師範大学美術学院美術学修士卒業。2018年パリのソルボンヌ大学で美術学修士を修了。パリのコレクティブ・スペース/コロン・ペリウワック(コレクティブ) MASSACOCALD(コレクティブ) King Galerie (パリ) (2017年)、現代美術家協会の Young Contemporary Art (北京) (2017年)、現代美術家の協会の Young Contemporary Art (北京) (2017年)。

彼女の作品における明確な強いコントラストは、画面に動的な緊張感と強い緊張感を生み出している。ダイナミックでありながら、ある種のバランスを築き上げた繊細な構成は、両者の不安定した空間を形成する。彼女の作品は、登場人物の微妙な描写も可能にする。彼女の作品は、登場人物の微妙な描写も可能にする。彼女の作品は、登場人物の微妙な描写も可能にする。

(H&M GALLERY)



【展示】2024年 東京ステーション美術館、キハデ 200×150cm



【展示】2024年 東京ステーション美術館、キハデ 200×150cm

趙銀鷗

Zhao Yintou 1977年 中国生まれ。2012年北京師範大学美術学院美術学修士卒業。2018年北京師範大学美術学院美術学修士卒業。2018年北京師範大学美術学院美術学修士卒業。2018年北京師範大学美術学院美術学修士卒業。

7年間の精神病院での経験を行った彼女は、自身の痛み、夢、死の記憶をインパクトのある方法で表現し、観客に届ける。このアートワークは、彼女の経験を反映している。彼女の作品は、自身の経験を反映している。彼女の作品は、自身の経験を反映している。

(H&M GALLERY)



「触不可及 no.5」 2023年 オイルスティック、木炭、キャンバス 200×190cm

王茜瑶

ワン・シーヤオ 1992年重慶生まれ。2014年四川美術学院卒業。20年ドイツ・ハンブルク美術大学で修士号取得。ベルリン在住。

取り扱い画廊/ペロタン PERROTIN(パリほか)、MASSIMODECARLO (ミラノほか)、König Galerie (ベルリンほか)、当代唐人藝術中心 Tang Contemporary Art (北京ほか)
作品購入の目安/掲載作品=4.5万ユーロ

Information 個展 (12/16~2024年1/28・当代唐人藝術中心 [北京])、個展 (12/27~2024年3/12・松美術館 [北京])

ベルリンを拠点とするこの作家は、風景、身体、動き、思考との共鳴を呼び起こすダイナミックな線を使用して、大規模で臨場感あふれる絵画を制作している。彼女の抽象絵画には、道教やポスト構造主義、古代中国絵画の伝統、ダンス、武道、西洋美術史などの影響やインスピレーションが組み込まれている。それは、内なる視点と身体認識によって、彼女自身の東洋と西洋での立ち位置について探索する。

(Oliver Koerner von Gustorf)